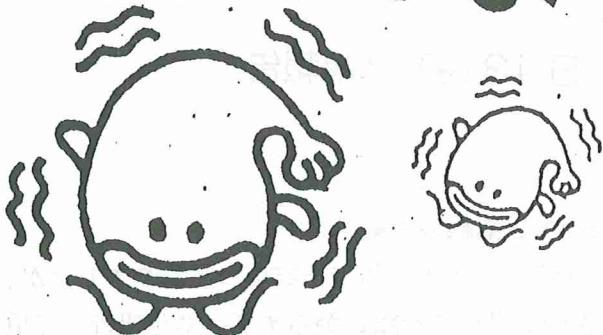


# 衣川台なます通信



第 18 号

‘09年9月3日発行  
衣川台 自主防災部

## 第二回防災訓練のお知らせ

日時 9月13日 午前9時

場所 南公園

※「なます」メンバーによる、防災クイズもあります。

6月20日の防災パトロールの結果、3点の指摘事項がありました。  
イラストの中から見つけてください。（解答は欄外）



「地震防災ハンドブック」を配布します。読んでください。

【解答】①ブロック塀の上の植木鉢 ②ブロック塀の亀裂 ③庭木の道路へのみ出し  
(街路灯の見通しや緊急車両の通行に支障)

自主防災部事務局長 池田 明

## 第一回防災訓練（6月7日13時）結果報告

### 第1部（各世帯周辺・南自治会館）

#### 1. 安否確認訓練

##### ア. 被災発生情報を取り込んだ安否確認報告訓練の実施

例年の安否確認訓練では全世帯無事のケースで安否報告を実施しておりましたが、今年は火災発生2件、怪我人発生1件の被災報告を組長から本部へ緊急報告して頂き、本部では発生宅を住宅地図ボードに標示するなど、全員が発生宅を認識し、迅速な活動班への出動指示命令と活動班の出動ができるように訓練を実施しました。

##### イ. 安否確認結果の集約の簡便化と迅速化

安否確認結果報告シート様式を見直し、安否確認結果の集約が短時間でできるよう改善しました。

##### ウ. 安否確認状況

全世帯369世帯の内263世帯の安否が確認でき、留守世帯は95世帯で昨年並みであった。（昨年266/368、留守世帯97）

世帯用第一報シートの提出世帯数は95%→74%, GL宅前に集合した世帯数は95%→75%, と前年度より低下した。参加者ゼロのグループもあり、特に非自治会員の参加率が低く今後の課題として対応したい

#### 2. 本部設置訓練

本部関係の訓練では地震発生・本部員の集合・本部設置・安否確認訓練開始の周知方法を簡略化しサイレンのみの告知で実施し（昨年は個々にマイク放送で実施）短時間で本部設置ができた。

### 第2部（南公園 105名参加）

#### 1. 火災・怪我人が発生したケースでの助け合い実演・体得訓練（昨年よりレベルアップした内容で実施）

ア. 火災発生のケースで発生宅での初期消火実施、近隣への応援要請と初期消火の応援、GL→組長→本部→消防班出動までの報告要領を実演し、消防班出動後消防班班員の指導のもとにバケツリレーによる消火活動を体験していただいた。

イ. 家具転倒により2名が怪我をしたケースで家具の下敷きになった怪我人の救出班による救出と救出・救護班班員の指導の下に骨折処置、止血処置などの応急処置と担架搬送など実演・体験していただいた。

実演者への説明不足で一連の流れが混乱し、参加者には多少戸惑いも見られたが、真剣にやっていただきました。

#### 2. 【災害への備え】の啓蒙を目的とした関連資料展示とデモを実施

家具転倒防止策の資料展示、防止策デモの見学と、我が家家の防災対策の実施例写真や新聞紙を活用した防災グッズの自作デモなどの見学をして頂き、【災害への備え】の啓蒙に有益であった